

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
三保半島地区

令和3年2月

静岡県静岡市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	観光入込客数	人/年	906,734	1,200,000	994,973	確定 ●	△	あり					(事後評価時) (仮称)三保松原ビジターセンターは平成31年3月開館であることから、その効果を発現していなかった。また、(都)羽衣海岸線をはじめとする三保半島へのアクセス道路の整備、改善が完了すれば、観光入込客数の増加につながることを期待される。
指標2	道路・自転車道に対する満足度	%	20.1	30.7	29.8	確定 ●	△	あり ●	32.9% (R2年度)	R02年8月	○		(フォローアップ時) 都市再生整備計画が第3期に入り、三保地区自転車走行空間ネットワーク整備事業が完成、清水港三保線、羽衣海岸線整備事業が進捗しているため、アンケートの満足度が上昇し、目標が達成された。
指標3	安全・安心に対する満足度	%	10.6	24.5	32.9	確定 ●	○	あり -					(事後評価時) 地区の避難地となる生涯学習交流館や、三保羽衣土地区画整理事業により地区のハード整備が完了し、かつ三保半島まちづくり活動支援事業等のソフト事業も実施されたことにより、誰もが快適で住みやすい、安心・安全のまちづくりが推進された。
指標4						確定 ●		あり -		H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	三保半島地区での滞在時間	点	3.4		3.1	確定 ●				H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる
その他の数値指標2						確定 ●				H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる
その他の数値指標3						確定 ●				H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 成果を持続させるために 行う方策 	避難地に関する情報の周知	・防災情報マップなどの防災情報の作成、地域住民への情報の周知	・まちづくり協議会において沿岸部(三保・折戸)の住民対象に防災勉強会を実施した。(H29) ・浸水ひなん地図等のハザードマップを作成し、HPでの公開を通して住民への周知を行っている。	ハザードマップの認知・理解の向上。
	三保半島地区まちづくり協議会との連携	・三保半島地区まちづくり協議会との意見交換	・まちづくり協議会において関係課が事業進捗状況を報告し、委員から挙げた意見を事業課にフィードバックする積極的な意見交換を行った。	・都市再生整備計画完了後の地元住民によるまちづくりに関する活動及び意見集約について行政、住民間で調整する必要がある。
改善策 <ul style="list-style-type: none"> まちづくりの目標を達成するための改善策 残された課題・新たな課題への対応策 その他 必要な改善策 	公共空間の整備	・三保羽衣土地区画整理事業、三保八木道北公園整備事業、三保八木道南公園整備事業、三保羽衣海岸緑地整備事業	・区画整理により、生活道路が整備され、災害に強いまちをつくること出来た。 ・既存の松を活かしながらみどり豊かな景観を演出し、また休憩施設を整備したことにより利用者へ安らぎを与えている。	・快適に暮らせる居住環境を整備するため、事業を推進する。 ・植栽の維持管理のための予算措置。
	観光地へのアクセス性の向上	・(都)羽衣海岸線、(都)清水港三保線の推進	・羽衣海岸線、清水港三保線の整備が進捗している。	・引き続き、事業を推進する。
	観光PRの強化	・三保松原文化創造センター(みほしるべ)でのPR(観光案内モニターの設置、半島見どころ地図の掲示、年4回の企画展の開催のほか、講演会、コンサート、マルシェの開催など) ・三保モデル創造事業(ウェブや情報誌での情報発信、三保半島各地の音声ガイド作成、ボランティアガイドの養成、モニターツアーの実施など) ・観光案内看板・標識整備事業(観光案内版の多言語対応・標識の設置など)	三保松原文化創造センター(みほしるべ)の年間入場者数が目標を上回る665,744人/年であった。	・観光目的地としての認知度の向上 ・周辺観光施設と一体となった周遊促進の取組 ・三保松原文化創造センター(みほしるべ)における利用者満足度の向上とリピーターの確保
	浸水被害への対策	・折戸1号雨水幹線整備事業の推進。	下水道整備事業(雨水)の整備が進捗している。	・安心して暮らせる居住環境を整備するため、事業を推進する。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項

都市再生整備計画(第4回変更)

み ほ はんとう だい き
三保半島地区(第3期)

しずおか しずおか
静岡県 静岡市

平成30年1月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	静岡県	市町村名	静岡市	地区名	三保半島地区(第3期)	面積	450 ha
計画期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度	交付期間	平成 26 年度 ~ 平成 30 年度				

目標

富士山世界文化遺産の構成資産である「三保松原」を核とし、豊かな地域資源を活かした文化・観光・生活の交流半島まちづくり

目標①: 地域資源を磨き上げることで、魅力ある観光まちづくりを実現

目標②: 様々な交通手段を組み合わせ、交通ネットワークを充実させることで回遊性を向上

目標③: 誰もが快適で住みやすい、安心・安全のまちづくりの推進

目標④: 地域住民が主体となったまちづくりの実現

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

静岡市の三保半島は、羽衣伝説に代表され、平成25年6月に富士山世界文化遺産の構成資産に登録された名勝「三保松原」を有する全国的にも有名な観光地であり、さらに海水浴場や、周囲には日本三大美港と呼ばれる清水港をはじめ、日本の観光百選、国の名勝、県の自然公園に指定された日本平や、平成22年に国宝に指定された久能山東照宮、石垣イチゴ狩り等の観光スポットが点在し、これらと連携した観光戦略が求められている。一方で、地区内には東海大学をはじめとする教育施設や福祉・コミュニティ施設が多く立地するほか、地区北部には造船業や金属業を中心に発達した工業地帯が広がり、観光の賑わいと市民生活の営みが混在する地区でもある。今般、世界遺産登録で一躍脚光を浴び、観光客の期待度が高まっているため、さらに地域資源を磨き上げることで、観光客の満足度向上を図り、更なる観光客の集客につなげる必要がある。

現在、当該地区を貫く幹線道路がひとつしかなく、地区内の生活道路は4mに満たない狭隘な道路が多いため、朝晩の通勤・通学、帰宅時に渋滞が発生しているだけでなく、観光シーズンには慢性的な渋滞となっている。今後、世界遺産登録で増加する観光客を受け入れるため、早期の道路、都市基盤の整備が求められている。また、半島の大半が南海トラフ地震による津波被害を受けることが想定されているほか、近年のゲリラ豪雨等による浸水被害も危惧され、安心して安全に生活できるまちづくりが求められている。

また、三保半島まちづくり協議会による、「三保の松原散策マップ」の編集・配布、QRコードを使った情報板(見えなくても観る解説看板)の実験的設置等、住民の参画を得ながら、協働によるまちづくりを進めているところである。

課題

①土地区画整理を中心とした公共空間の整備と良好な市街地環境の形成

・区画整理事業完了に向け、今後も公共施設の整備を進めるため、継続的な事業の遂行が必要である。

②道路ネットワークの充実を図るため、観光地へのアクセス道路・生活道路の改善、拡充

・三保松原が、富士山世界文化遺産の構成資産になったことから、観光拠点としての注目度が飛躍的に伸びていることから、道路ネットワーク形成の強化・拡充が求められる。

・多様なニーズに合わせた交通ネットワークの形成により回遊性を向上し、道路整備事業のみならず、水上バスの活用や自転車道の再整備など多角的な対策が必要となる。

③地域特性を考慮して、さらなる地域総合防災力の強化

・防災機能の強化策は進めているものの、地域特性上、津波被害が危惧される地区であることから、地域防災力の強化策が必要となる。

④富士山世界文化遺産の構成資産に登録された「三保松原」を中心に、更なる地域資源の磨き上げ・活用を推進し、三保半島の観光面を充実

・富士山の世界文化遺産登録を契機に、観光客の増加が見込まれるため、更なる地域資源の磨き上げや活用の推進、ブランド化に力を入れていく必要がある。

⑤地域全体の包括的な取り組みを促すシステムづくり(組織の育成、地域連携に向けたソフト施策の展開)

・地元まちづくり協議会の活動範囲を三保半島全体に拡大して活動を進めているところであるが、まちみがき戦略プラン(H23年10月)でも、「官民が一体となり、日本平・久能山・三保地区を日本一の観光地に磨き上げる」という戦略的ビジョンが示されていることから、更なる取り組みの強化・拡充が課題である。

将来ビジョン(中長期)

■静岡市第2次総合計画「世界に輝く『静岡』の創造」

・観光資源の強化・充実として、名勝「三保松原」が位置付けられている。

■都市マスタープラン

まちづくりの目標(地域構想)「美しく豊かな自然資源を背景に、みなとの薫りが漂う風光明媚なまちづくり」

(地域整備の基本方針) ・清水を象徴する郷土景観である三保海岸の自然環境を保全

(自然環境の保全及び公園緑地の整備方針)

・三保海岸は養浜等の海岸浸食対策を促進することにより、美しい砂浜海岸を維持・保全する。 ・海岸沿を連絡する歩行者自転車道路のネットワーク整備の推進(市街地環境の整備推進)

・神戸地区の未整備市街地においては、主要生活道路等の基盤整備を推進しながら、地区計画制度等の活用により、良好な低密度住宅地の形成

・三保地区の未整備市街地においては、土地区画整理事業の計画的な整備により、周辺環境と調和し、ゆとりある良好な低密度住宅地の形成

■静岡市まちみがき戦略推進プラン

「官民が一体となり、日本平・久能山・三保地区を日本一の観光地に磨き上げる。」 日本平・久能山・三保地区のエリアマネジメント等の活用検証・反映

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	基準年度	目標値	目標年度
観光入込客数	人/年	三保半島における1年間の観光入り込み客数(市観光統計資料)	地域資源を磨き上げることで、魅力ある観光まちづくりの実現に対する指標	906,734	H24	1,200,000	H29
道路・自転車道に対する満足度	%	道路・自転車道の整備状況に対する住民の満足度の割合	交通ネットワークを充実させることで回遊性を向上に対する指標	20.1	H25	30.7	H30
安心・安全に対する満足度	%	安心・安全に対する住民の満足度の割合	誰もが快適で住みやすい、安心・安全のまちづくりの推進に対する指標	10.6	H25	24.5	H30

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1: 地域資源を磨き上げることで、魅力ある観光まちづくりを実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士山世界文化遺産の構成資産に登録された「三保松原」を中心に、更なる地域資源の磨き上げ・活用を推進し、三保半島の観光面の充実のための整備の推進 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園: 羽衣公園整備事業、(仮称)三保羽衣公園整備事業 ・地域生活基盤施設(緑地): (仮称)羽衣海岸緑地整備事業 ・地域生活基盤施設(駐車場): 三保松原駐車場整備事業 ・高質空間形成施設(障害者誘導施設): 三保地区公衆トイレ整備偉業 <p>□提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業: 三保地区景観計画ガイドライン策定事業 ・まちづくり活動推進事業: 三保半島地区まちづくり活動支援事業 <p>○関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 三保地区自転車走行空間ネットワーク整備事業、松林の健全な育成に向けた実証実験等事業、(仮称)三保松原保全活用計画策定事業、観光案内標識・案内看板整備事業、三保松原遊歩道改修、マツ材線虫防除事業、水上バス運行事業、レンタサイクル運営、清水三保羽衣地区((都)塚間羽衣線)、(仮称)三保松原ビジターセンター建設事業
<p>整備方針2: 様々な交通手段を組み合わせ、交通ネットワークを充実させることで回遊性を向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富士山の世界文化遺産登録による観光客増加が見込まれるため、道路整備事業を推進させ、道路ネットワーク形成を充実させ、観光地へのアクセス道路としての改善と強化 ・地域住民の生活道路の改善を行うため、交通ネットワークの形成を推進 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路: (都)羽衣海岸線整備事業 ・土地区画整理事業: 三保羽衣土地区画整理事業 <p>○関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> (都)清水港三保線(折戸1)、三保地区自転車走行空間ネットワーク整備事業、観光案内標識・案内看板整備事業、三保松原遊歩道改修、水上バス運行事業、レンタサイクル運営、(都)羽衣海岸線整備事業、清水三保羽衣地区((都)塚間羽衣線)
<p>整備方針3: 誰もが快適で住みやすい、安心・安全のまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共空間の整備と都市基盤の整備により、誰もが安心・快適に暮らせる居住環境の推進 ・地域特性を考慮して、更なる地域総合防災力の強化 	<p>■基幹事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路: (都)羽衣海岸線整備事業 ・公園: 羽衣公園整備事業、(仮称)三保羽衣公園整備事業、(仮称)三保宮方公園整備事業 ・地域生活基盤施設(緑地): (仮称)羽衣海岸緑地整備事業 ・下水道: 折戸1号雨水幹線整備事業 ・土地区画整理事業: 三保羽衣土地区画整理事業 ・高次都市施設(地域交流センター): 複合施設建設事業(三保地域交流センター) <p>□提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域創造支援事業: 折戸地区雨水きよ整備事業、複合施設建設事業(児童館) ・まちづくり活動推進事業: 三保半島地区まちづくり活動支援事業 <p>○関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> (都)清水港三保線(折戸1)、清水三保羽衣地区((都)塚間羽衣線)、三保羽衣区画3号公園、三保羽衣区画4号公園、(都)羽衣海岸線整備事業、折戸1号雨水幹線整備事業
<p>整備方針4: 地域住民が主体となったまちづくりの実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民主体の活動を推進し、行政と連携したまちづくり活動の実現 ・まちみがき戦略プラン(H23年10月)の「官民が一体となり、日本平・久能山・三保地区を日本一の観光地に磨き上げる」という戦略的ビジョンに沿って、大きな地域資源「三保松原」を中心に、観光施策を強化 	<p>□提案事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり活動推進事業: 三保半島地区まちづくり活動支援事業
<p>その他</p>	

交付対象事業等一覧表

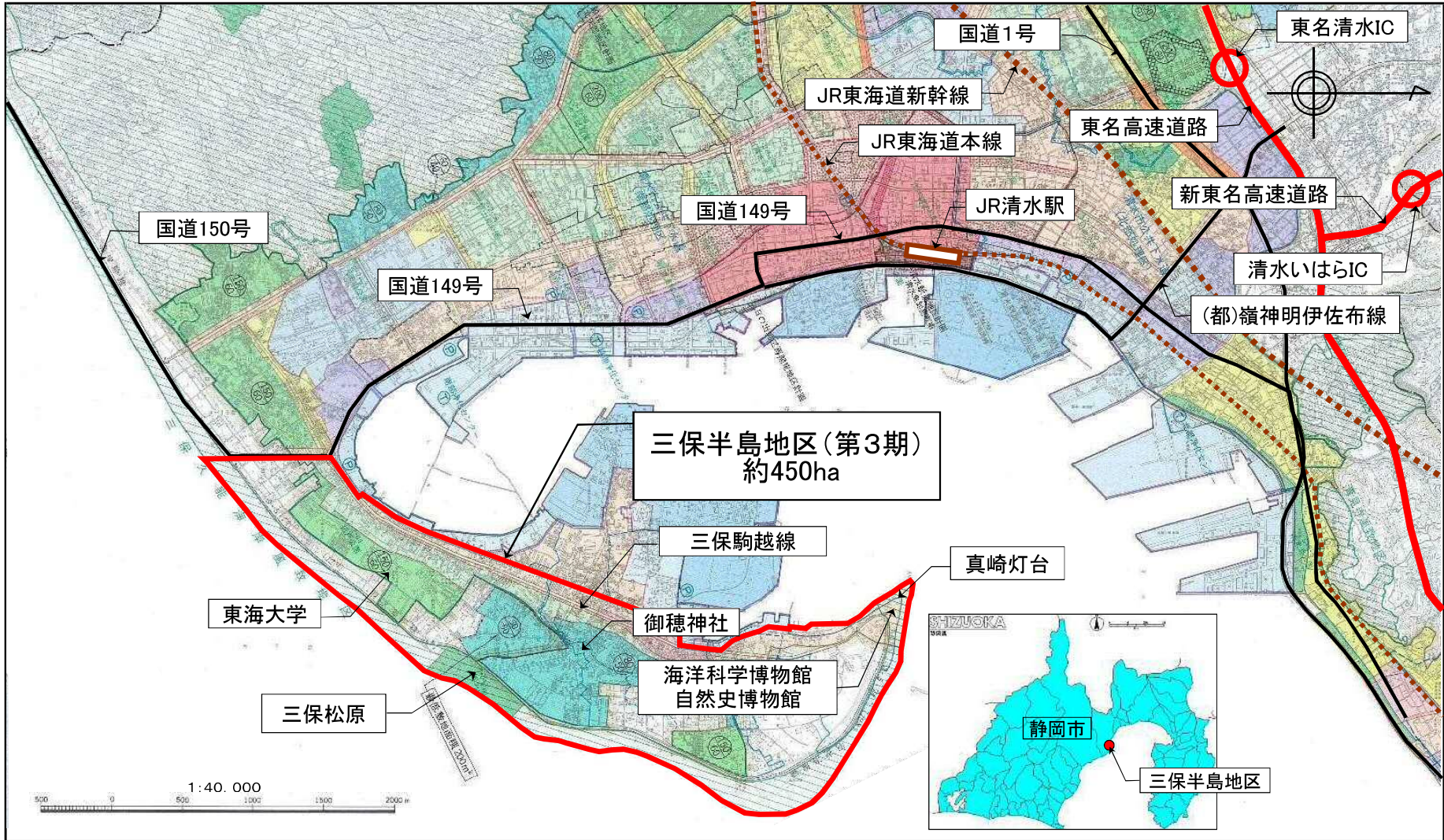
交付対象事業費	1,849.6	交付限度額	739.8	国費率	0.4
---------	---------	-------	-------	-----	-----

(金額の単位は百万円)

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直/間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体事業費	交付期間内事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象事業費	費用便益比B/C
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度						
基幹事業	道路(地方都市リノベーション事業)	(都)羽衣海岸線	静岡市	直	W=12m,L=2,200m	16	30	26	26	1,783.0	64.6	64.6		64.6	-
	公園	羽衣公園整備事業	静岡市	直	A=17.5ha	24	30	26	30	1,674.2	386.8	386.8		386.8	-
	公園	(仮称)三保羽衣公園整備事業	静岡市	直	A=0.50ha	28	30	28	30	120.0	120.0	120.0		120.0	-
	公園	(仮称)三保宮方公園整備事業	静岡市	直	A=0.11ha	29	30	29	30	31.0	31.0	31.0		31.0	-
	公園(地方都市リノベーション事業)														
	古都及び緑地保全事業														
	河川														
	下水道	折戸1号雨水幹線整備事業	静岡市	直	L=507m	21	30	26	26	1,842.9	9.1	9.1		9.1	-
	駐車場有効利用システム														
	地域生活基盤施設(緑地)	(仮称)羽衣海岸緑地整備事業	静岡市	直	L=1,490m	20	30	26	30	131.0	89.9	89.9		89.9	-
	地域生活基盤施設(駐車場)	三保松原駐車場整備事業	静岡市	直	A=2,000㎡	27	28	27	28	173.6	43.4	43.4		43.4	-
	高質空間形成施設(地域防災施設)														
	高質空間形成施設(カラー舗装)														
	高質空間形成施設(障害者誘導施設)	三保地区公衆トイレ整備事業	静岡市	直	1箇所	27	27	27	27	17.3	17.3	17.3		17.3	-
	高次都市施設(地域交流センター)	複合施設建設事業(三保地域交流センター)	静岡市	直	A=750㎡	24	30	28	30	585.6	511.2	511.2		511.2	-
	高次都市施設(観光交流センター)														
	高次都市施設(人工地盤等)														
	地方都市リノベーション推進施設(教育文化施設)														
	生活拠点施設(地域交流センター)														
	既存建造物活用事業(地域生活基盤施設:広場)														
	既存建造物活用事業(観光交流センター)														
	既存建造物活用事業(地方都市リノベーション推進施設)														
	土地区画整理事業	三保羽衣土地区画整理事業	組合	間	A=20.8ha	16	30	26	30	1,820.0	320.5	320.5		320.5	-
	市街地再開発事業														
	住宅街区整備事業														
	地区再開発事業														
	バリアフリー環境整備促進事業														
	優良建築物等整備事業														
	住宅市街地 拠点開発型														
	総合整備 沿道等整備型														
	事業 密集住宅市街地整備型														
	事業 耐震改修促進型														
	街なみ環境整備事業														
	住宅地区改良事業等														
	都心共同住宅供給事業														
	公営住宅等整備														
	都市再生住宅等整備														
	防災街区整備事業														
	合計									8,178.6	1,593.8	1,593.8	0	1,593.8	…A
提案事業	地域創造	三保地区景観計画ガイドライン策定事業	静岡市	直	-	平成26年度	平成26年度	平成26年度	平成26年度	10.0	10.0	10.0		10.0	
	支援事業	折戸地区雨水きよ整備事業	静岡市	直	L=575m	平成29年度	平成29年度	平成29年度	平成29年度	102.0	102.0	102.0		102.0	
	支援事業	複合施設建設事業(児童館)	静岡市	直	A=250㎡	平成26年度	平成30年度	平成28年度	平成30年度	122.7	112.8	112.8		112.8	
	事業活用調査														
	まちづくり活動推進事業	三保半島まちづくり活動支援事業	静岡市	直	-	平成26年度	平成30年度	平成26年度	平成30年度	31.0	31.0	31.0		31.0	
	合計									265.7	255.8	255.8	0	255.8	…B
														1,849.6	

都市再生整備計画の区域

三保半島地区(第3期)(静岡県静岡市)	面積	450 ha	区域	清水区折戸・三保・駒越の一部
---------------------	----	--------	----	----------------



三保半島地区(第3期)(静岡県静岡市) 整備方針概要図

目標	富士山世界文化遺産の構成資産である「三保松原」を核とし、豊かな地域資源を活かした文化・観光・生活の交流半島まちづくり 目標①: 地域資源を磨き上げることで、魅力ある観光まちづくりを実現 目標②: 様々な交通手段を組み合わせ、交通ネットワークを充実させることで回遊性を向上 目標③: 誰もが快適で住みやすく、安心・安全のまちづくりの推進 目標④: 地域住民が主体となったまちづくりの実現	代表的な指標(案)	観光入込客数 (人/年)	906,734 (H24年度)	→	1,200,000 (H29年度)
			道路・自転車道に対する満足度 (%)	20.1 (H25年度)	→	30.7 (H30年度)
			安心・安全に対する満足度 (%)	10.6 (H25年度)	→	24.5 (H30年度)

